

Hwa Chong Institution 短期交換留学（シンガポール）

：2015年11月16日～11月21日

Join!

国際理解教育部通信
第23号
2016年1月発行



11月16日(月)から11月21日(土)までの一週間、短期交換留学のHCI生(Hwa Chong Institution ホワチョンインスティテューション)の7名は、高等部2年生のクラスに入りバディーと一緒に通常授業を受けたり、英語でディベートをしたりと、様々な授業や活動に参加しました。来年、シンガポール交換留学の参加資格がある高等部2年生とも学年で交流を行い、シンガポールについての知識を深めました。バディーを含め、この1週間で、お互いにとってもいい刺激を受けたことと思います。HCI生もみなさんとの交流をとっても楽しんで帰国しました。今月号のJoinは、HCI生とバディーを組んだ生徒や歓迎会・送別会の準備を行った国際交流委員のみなさんに感想を書いてもらいました。



【授業参加】

交換留学の期間中は、生物の実験や体育、音楽なども含め、ほぼ高等部2年生のバディーと同じ授業に参加しました。英語の授業以外は全て日本語での授業だったので、難しい部分もあったようですが、バディーやクラスメートのサポートのおかげで、それほど困らなかったと言っていました。みなさんと一緒に授業が受けられて交流が深まったとともに、日本の授業スタイルも体験できたと喜んでいました。

【高等部2年 学年交流：ディベート】

関大生バディーのうちの4名とHCI生代表4名が“**We should abolish school uniforms.**”(学校の制服は廃止されるべきである)というテーマで、20分間のディベートを行いました。ディベートの準備や練習で遅い時間まで学校に残り、慣れない英語を使ってHCI生とディベートをするのはとても大変でしたが、立論や質問をみんなで一緒に考えることでチームワークが生まれました。今回、英語でディベートを行なったことは大変貴重な経験になりました。

S2B 秀岡 拓海



【高等部1年 学年交流】

高等部1年生との学年交流では、シンガポールについての知識を深めるため、HCI生に学校紹介とシンガポールについてのプレゼンテーションをしてもらいました。学校行事や学校紹介、シンガポールの厳しい罰則などについて話してくれました。中でも学校の大きさにはみんな驚いていました。他にも、HCI生が新学期のオリエンテーションで毎年、全校生徒4千人で踊る新入生と交流を深めるダンスを披露してくれました。全校生徒で踊るダンスは圧巻だそうです。



【給食体験： シンガポールでは学校給食がないので、中等部3年生と給食体験をしました。】

最初はみんな消極的でなかなか話しかけられませんでした。1人ずつ質問をしていこうということになり、それを機にみんな楽しく話すようになりました。HCI生は日本の文化が好きでアニメなどのことをよく知っていたので、最後には話が弾み、いい交流になりました。 J3 国際交流委員



【午後の活動：文化活動として、HCI生には京都観光と和菓子作り体験を用意しました。】

①<京都観光>この日は清水寺と二年坂、三年坂に行きました。雨だったので、あまり自由に動き回ることができず少し残念でしたが、そのお陰でHCI生とゆっくり関わることができ、有意義な時間が過ごせました。この日からHCI生ともっと仲良くなれた気がします。今回の清水寺観光は、外国人に清水寺を紹介、案内するといういつもと違った角度から清水寺に触れる良い機会になりました。 S2A 石本彩夏



②<和菓子作り体験>ディベートを行った後、和菓子作り体験とライトアップの見学のために京都の嵯峨嵐山へ行きました。午前に行ったディベートのテーマが「制服について」だったので、移動の電車の中ではお互いの学校の制服の話で盛り上がりました。私も初体験の和菓子作り体験では英語での説明が少し難しかったですが、人それぞれ個性のある作品ができ、私にとっても貴重な体験となりました。その後、法厳寺へ紅葉のライトアップを見に行きました。あいにくの雨でしたが、人が少なく、ゆったりとした雰囲気染まりながら、ライトアップを楽しみました。 S2C 高瀬叶愛



【歓送迎：国際交流委員が内容企画、提案、司会進行で行われました。】

歓送会では、お菓子や飲み物を用意して、わきあいあいと行うことができました。多くの生徒が集まり、シンガポールのHCI生と仲良く話をしたり、クイズやジェスチャーゲームなどをとても盛り上がりました。HCI生にも楽しいひとときを過ごしてもらえたと思います。 S2 国際交流委員



【最終日の交流：最終日は半日、HCI生は関大生バディーと一緒に過ごしました。】

最終日はHCI生が希望していた大阪城と私たちが提案した難波を訪れました。大阪城では天守閣に上ったり、難波周辺では定番の観光地をめぐるしたりして、たくさんの写真を撮りました。HCI生と仲を深めることができ、別れが惜しくなりました。 S2B 柏木月菜



【バディーになった感想・今後シンガポール短期交換留学を考えている人へのメッセージ】

今回初めてバディーとしてHCI生を受け入れました。今まで、ドイツや台湾の生徒がクラスに来たりしましたが、その時はバディーではなかったので、なかなか関わりが持てませんでした。今回はバディーをしたことで留学生とたくさんの交流が持て、充実した時間を過ごすことができました。

S2B 長野日向子

HCIの留学生と過ごした一週間はとても楽しく、いい思い出になりました。少しでも交換留学に興味がある人は是非、バディーをしてみてください！

S2B 中山みなみ



2月の国際交流

●2月12日(金)：韓国、ウソン大学(Woosong University)より10名の大学生と引率教員の先生が2名来校され、みなさんの授業を見学します。